;BG:BG04\_3

#cg all clear

#bg BG04\_3

#wipe fade

「眠れないの、ヒナタ？」

;FACE H03F1\_A

#face f\_hin\_0\_03f1\_a 94 466

#voice hinf0445

【ヒナタ】「んー……」

「そっか……」

俺は寝返りを打つようにして半分身を起こすと、繋いだのと反対の手でヒナタの頭を撫でた。

;FACE H07F\_A

#face f\_hin\_0\_07f\_a 94 466

#voice hinf0446

【ヒナタ】「……ふにゃあ、それすき」

うっとりとヒナタが目を細める。

;FACE H03F1\_A

#face f\_hin\_0\_03f1\_a 94 466

#voice hinf0447

【ヒナタ】「あのね、めをとじるとコヤがもえてるのおもいだしちゃうんだ。それとそのコヤのなかにまだ、ニンゲンさんがいてね……」

ヒナタは、ふるっと身を震わせた。

;FACE H02F1\_A

#face f\_hin\_0\_02f1\_a 94 466

#voice hinf0448

【ヒナタ】「ヒナタ、だいじなタカラモノぜんぶなくしちゃったみたいなかんじする」

「いろんなものは燃えちゃったかもしれないけど、俺はここにいるだろ？」

;FACE H01F1\_A

#face f\_hin\_0\_01f1\_a 94 466

#voice hinf0449

【ヒナタ】「うん、そだよね。そなのに、へんだねぇ」

ヒナタはいつもの笑顔を作ってみせる。本当は辛くて仕方がないときの、それを忘れるための笑顔を。

;FACE H07F\_A

#face f\_hin\_0\_07f\_a 94 466

#voice hinf0450

【ヒナタ】「ほんとはなんにもなくしてなんかいないんだよねっ」

ヒナタはそんなに俺を失うことを恐れてくれているのか……。

「俺がここにいるから大丈夫だろ？」

;FACE H11F\_A

#face f\_hin\_0\_11f\_a 94 466

#voice hinf0451

【ヒナタ】「うん、ニンゲンさんここにいるもんねッ！」

「うん。ここにいるよ。だから、おやすみ」

;FACE H02F2\_A

#face f\_hin\_0\_02f2\_a 94 466

#voice hinf0452

【ヒナタ】「もうっ！　ナデナデはすきだけど、ギューッてだっこしてくんなきゃヒナタつまんないよっ！？」

ヒナタは文句らしきものをいいながら、自分を撫でる俺の手にしがみついた。

;dh06へ

#next dh06